

# 実践事例の紹介

## 「学校全体で取組・実践を共通化するには?!」

倉敷市立児島小学校（児童数約600名）では、児童が基礎学力を身に付け、自信をもって自らの未来を切り拓く力を育むために、朝学習に重点を置いた取組を、試行錯誤しながら、全校一丸となって推進しています。

倉敷市立児島小学校：学校教育目標「豊かな心を持ち、いきいきと学び、たくましく生きる子どもを育てる。」

### 学力向上に向けた主たる取組

※ 児島小学校における聞き取りを基に作成しています。

#### 現 状

- 落ち着いてきた学習環境
- △ 基礎学力の定着

#### 手 立 て

学校全体で取り組む朝学習

#### 目 標

- ・ 集中力の育成
- ・ 基礎学力の定着
- ・ 自信の涵養



### ポイント

©岡山県「うらっち」

- 実践を共通化する工夫
- 記録を生かした指導



### 実践を共通化する工夫

○ 朝学習 … 毎朝15分間、音読、計算、漢字に取り組んでいます。

#### 1 明文化により実践事項を共有する。

全校で統一すること

#### 2 校内研修で定期的実践状況を確認する。

1学期		2学期				
4月	6月	9月	10月	11月	12月	
校内研 (異動者同席)	校内研 (6年公開)	校内研 (4年公開)	外部講師 外部講師	校内研 (2年公開)	外部講師 外部講師	

全25学級が、共通した手順で実施できるようにしています。教員は「朝学習の進め方振り返りシート」に基づいて活動を自己評価したり、管理職が共通化が図られるよう指導・助言を行ったりしています。

校内研修として、全教員で実際の朝学習を参観し、その後の協議の中で出てきた気付きや疑問を確認し合い、実践の共通化につなげています。また、外部講師を招聘し、指導技術の向上を目指しています。

### 記録を生かした指導

※ 1 市教委が指定する基礎・基本定着モデル事業校を対象に実施する調査です。

#### 個

毎日の学習成果の記録を通して、児童に自分の伸びを実感させ、自信をもたせています。

#### 学級・学年

各設問の誤答数を一覧にまとめて課題を把握し、学級でのつまづき解消に向けた指導に役立っています。

#### 学校

定着度測定結果（※1）で、各学年の児童の伸びを把握し、教員が児童の成長を実感できるようにしています。

	6月末平均点	1学期末平均点	伸び率
2年	48.5点	66.2点	36.5% ↑
3年	30.4点	47.9点	57.7% ↑
4年	43.8点	64.1点	46.1% ↑
5年	50.2点	80.5点	60.4% ↑
6年	65.9点	74.8点	13.6% ↑

担当者から一言!



全教員が、「音読」「計算」「漢字」部会のいずれかに属し、役割と責任をもち「ジブンゴト」として取り組む体制にしています。研究部から提案されたことを、各部会の中で話し合った上で、共通実践事項としています。朝学習に取り組むことが目的とならないよう、校長が示す目標（集中力の育成、基礎学力の定着、自信の涵養）を意識しながら取組を推進することを大切にしています。